

平成30年
秋号

いずみ



ごあいさつ

平素より福祉施設いずみえんの運営にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。

今夏は連日の記録的な猛暑や、西日本での豪雨災害など、改めて自然の脅威を実感させられましたが、8月1日（水）には毎年恒例となりました『いずみえん納涼祭』を無事開催することができました。

昨年は生憎の空模様となり、雨天のためやむなく規模縮小で模擬店のみの開催といたしましたが、今年は気温が35℃を超える猛暑の中、1,000名を超える方々にご参加いただきました。また、昨年は実施することができなかった盆踊りも行い、盛大に開催することができました。今回で納涼祭も12回目を迎え、太鼓の演奏やご利用者の浴衣への着替え、盆踊りへのご協力など、地域のみなさまから多大なるご支援をいただき、改めて地域の一員としていずみえんが認知していただけていることを、職員一同感謝いたしております。

来年の8月1日、ご利用者ご家族のみなさま、地域にお住まいのみなさまに納涼祭でまたお会いできることを心より願っております。

（介護4課 課長 菅谷孝記）

法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」

大田区 平和都市宣言 記念事業

花火の祭典

大田区では昭和 59 年 8 月 15 日に世界の恒久平和と人類の永遠の繁栄を願い、平和都市宣言を行いました。これを記念し、大田区と公益財団法人大田区文化振興協会は、毎年 8 月 15 日に大田区西六郷四丁目地先（多摩川河川敷）で「花火の祭典」を開催しています。

去年は、荒天により残念ながら中止となりましたが、今年は世界の平和を願うとともに、昨年ご協賛

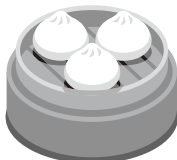
いただいたみなさまへ感謝の意も込めて、例年より 1,000 発多い 6,000 発の花火が打ち上げられました。

花火鑑賞で屋上に來られたご利用者は、みなさま「きれいだね」や「涙が出ちゃう」と花火の美しさに感動されていました。私もご利用者のみなさまと一緒に、美しい花火を鑑賞することができ、嬉しい夏の思い出となりました。

（栄養課 金子美香）



利用者日帰り旅行



支援事業部では、毎年ご利用者のみなさまから希望を募り、各地へ旅行を計画しています。

今年は、8 月 29 日（水）に横浜中華街へ出かけました。本場の中華料理をお腹いっぱい堪能し、異国情緒あふれる中華街でお土産を購入したり、マリンタワーからの眺めは絶景で、迫力あるパノラマのような景色を楽しんできました。感想を聞いてみると「中華料理がおいしかった」「マリンタワーの景色は、広い海を見渡せて楽しかった」との思い出を語ってくださいました。10 月 29 日（月）と、11 月 26 日（月）からは千葉県犬吠崎へ 1 泊旅行、来年 2 月中旬には名古屋へ 2 泊旅行を予定しています。

（支援 2 課 落合孝之）





いつまでも食事を 楽しむための取り組み

食べることが難しくなっているご利用者に対し、いつまでも食事を楽しんでいただけるよう、月に1回、歯科医師や看護職員、栄養士、相談員、介護職員など多職種の職員にて『ミールラウンド』を行っております。

ご利用者ごとに、どのような食事提供が適切なのか、食事形態は合っているのかを確認し、食事にふさわしい姿勢なのか、口の中はきれいなのか、噛めているのか、栄養状態はどうか？などを確認しながら、常にご利用者の状態に合った食事を提供できるよう協議しています。

ご利用者がいつまでも食事の楽しみを感じながら生活していただけるよう、これからも多職種が協同することによって支援していきたいと思います。

(介護1課 宮本さよ)



公園清掃

大田区から委託を受け公園の清掃（雑草取りやゴミ拾い、落ち葉拾い）、ふれあいパーク

活動の一環として公園の管理（花壇づくり、公園施設の点検、公園利用者へのマナー啓発）を行っています。毎週月曜日から金曜日までご利用者4名と職員1名で決められた公園に行き作業を行っています。参加しているご利用者は掃除に意欲的に取り組み、道具の準備から片付けまで積極的に行っています。地域の方々から声をかけていただくことも多く、ご利用者のやる気に繋がっています。

夏場は雑草が多く、暑さから仕事をするのが辛い日もあり、冬は寒さが厳しいですが地域に貢献するために日々一生懸命頑張っています。

(支援1課 北野瑛大)





親睦会活動

『フラワーアレンジメント』



職員同士の親睦を深めるため、就業時間以外の時間を用いて「親睦会活動」を行っています。これまで親睦会活動はアウトドア活動が多く、屋内で行う活動がありませんでした。活動の選択肢を増やす目的から、私の趣味である「フラワーアレンジメント」を親睦会の中で出来ないかという依頼があり、活動を始めることとなりました。

参加人数は毎回 15 名前後、作品はその時期に合わせたものを作っています。花々に触れることで日々のストレスを発散するだけでなく、癒しの



効果もあります。また、個々の作品には正解・不正解はなく、その人らしさが出ます。各々の作品を参加者で共有することにより、自分自身を認めてもらえる喜びを分かち合うことが出来る場にも繋がっています。EPA職員や男性職員も参加しており、とても賑やかな楽しい活動になっています。

今後はご利用者やご家族のみなさまにも、職員の作品を何かの折に見ていただける場を設けたいと考えております。（医務課 課長 木村淑子）



----- 10月 -----

えしき お会式

お会式とは（日蓮宗）日蓮聖人にちなんだ法要で、池上本門寺へご参拝します。地域の大イベントでもあります。



----- 12月 -----

餅つき大会

毎年恒例となった餅つき大会をいずみえんの園庭で行います。ご利用者とともに活気ある日本の伝統行事に触れることができます。



クリスマス会

昨年はフラダンスの披露や合唱が行われましたが、今年はどんな内容になるかお楽しみに！！



----- 1月 -----

初詣・初日の出

施設の屋上にて初日の出を参拝します。初詣は今泉神社へ一年の健康を祈願しに行きます。



いずみ VOL.52

発行 社会福祉法人 徳心会
福祉施設 いずみえん 広報委員会
〒146-0093 東京都大田区矢口3丁目1番5号
TEL. 03-3759-5550 FAX. 03-3759-5634

発行人 園長 山村修司
編集人 広報委員長 眞弓勉
発行日 平成30年10月1日
E-mail izumien@tokushinkai.jp
H P <http://www.tokushinkai.jp>



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。



広報誌いずみ 52 号では、夏の風物詩である花火大会の鑑賞、支援事業部の日帰り旅行やご利用者が行っている公園清掃、ミールラウンドの紹介、職員の親睦を深めるための活動であるフラワーアレンジメントについてご紹介させていただきました。

肌寒さを感じる日も少しずつ多くなり、季節は秋になりつつあります。食欲の秋・スポーツの秋・読書の秋と言いますが、みなさまはどのように過ごされますか？体調を崩しやすくなる時期でもありますので、お体ご自愛ください。

（支援2課 係長 萩原那佳）

